

閉業・廃業・閉店の違いと手続き チェックリスト

用語・方針の整理（閉店／開業／廃業）

チェック	確認事項
<input data-bbox="160 309 202 350" type="checkbox"/>	自社の状況が「閉店（店舗単位の停止）」に該当するかを整理した - 基準・補足：特定の店舗・事業所のみの停止であり、企業活動全体の停止ではないこと
<input data-bbox="160 437 202 479" type="checkbox"/>	自社の状況が「閉業（事業を永続的に停止）」に該当するかを整理した - 基準・補足：一時休止ではなく、事業を終了させる判断であること
<input data-bbox="160 568 202 610" type="checkbox"/>	自社の状況が「廃業（事業そのものが完全に消滅）」に該当する可能性を整理した - 基準・補足：再開の意図がなく、法的な解消を伴うケースが一般的である点を踏まえること
<input data-bbox="160 699 202 741" type="checkbox"/>	「影響の範囲（全体か／店舗単位か）」を関係者と共通認識にした
<input data-bbox="160 820 202 861" type="checkbox"/>	「恒久的か／再開可能性があるか」を明確にした
<input data-bbox="160 956 202 998" type="checkbox"/>	「法的手続きが必要になる可能性（税務・登記の変更など）」がある前提で、対応の要否を整理した - 基準・補足：閉業では必ずしも法人解散を伴わないが、廃業では解散等を伴う場合が多い点を踏まえること

閉業（または事業終了）の意思決定と関係者協議

チェック	確認事項
<input data-bbox="160 300 202 341" type="checkbox"/>	閉業（事業終了）の意向を、経営者・関係者間で共有した
<input data-bbox="160 418 202 459" type="checkbox"/>	必要に応じて、関係者と協議を行った
<input data-bbox="160 543 202 585" type="checkbox"/>	閉業の背景（経済的困難／経営者の意向／市場の変化／法的・政治的要因など）を整理した - 基準・補足：理由の確定ではなく、判断材料として整理できていること

債務の整理

チェック	確認事項
<input data-bbox="160 301 202 341" type="checkbox"/>	事業に関連する債務の有無を洗い出した
<input data-bbox="160 421 202 461" type="checkbox"/>	債務の清算・整理を進めた（または進める段取りを確定した） - 基準・補足：保証債務・リース・未払金・未払税金の確認を含む

契約の終了・通知（取引先／従業員など）

チェック	確認事項
<input data-bbox="160 300 202 341" type="checkbox"/>	取引先・関係者に対し、閉業（または閉店）の通知を行った
<input data-bbox="160 420 202 461" type="checkbox"/>	必要な契約の解除、または更新停止の手続きを進めた
<input data-bbox="160 540 202 582" type="checkbox"/>	従業員に対し、閉業（または閉店）を通知した - 基準・補足：通知の対象・タイミング・伝達内容が整理され、実施できていること

資産・在庫の処分・売却

チェック	確認事項
<input data-bbox="160 299 202 340" type="checkbox"/>	事業で使用していた資産の処分または売却の方針を決めた
<input data-bbox="160 419 202 460" type="checkbox"/>	在庫品の処分または売却の方針を決めた
<input data-bbox="160 539 202 580" type="checkbox"/>	資産・在庫の処分・売却を実施した（または実施予定を確定した）

完了確認（終了の状態を確定）

チェック	確認事項
<input data-bbox="160 303 202 343" type="checkbox"/>	閉業（または閉店）に伴う主要な対応（協議／債務整理／契約終了／資産処分）が一通り完了したことを確認した
<input data-bbox="160 423 202 464" type="checkbox"/>	事業の終了が「一時的休止ではない」状態として確定していることを最終確認した

チェック漏れ防止のための注意事項

チェック	注意事項
☐	「閉店」と「閉業」を混同すると、影響範囲の見積りを誤るため注意する
☐	債務の整理は後回しにすると関係者への影響が拡大しやすいため、先に全体像を把握する
☐	契約の解除・更新停止は相手方や契約条件により手順が異なるため、対象契約の洗い出しが重要である
☐	資産・在庫の処分は段取りが必要になりやすいため、早期に方針化する

※2025年12月時点の情報をもとに作成しています